



ほけんだより

1月号

2021年1月4日発行
社会福祉法人尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズ

あけましておめでとうございます。今年はどうな1年になるのでしょうか。
今年も元気に過ごすために、食事、運動、睡眠のバランスを大切にしていきたいと思います。
皆様が心身ともに健康に過ごせますように。

12月の感染症

溶連菌感染症	…	1名
感染性胃腸炎	…	6名



お知らせ

歯科検診 1月14日(木) 9時～

朝食後、ていねいに歯を磨いて
8時45分までに登園をお願いします。
検診前アンケートのご協力ありがとうございました。



園でのお薬の 取扱いについて

園ではお薬はお預かり出来ません。
風邪などの急性の病気については、各ご家庭で保護者の方が責任をもって飲ませてください。

体調不良などで医師からお薬が処方される際には、1日2回(朝・夕)か1日3回(朝・夕・寝る前)での処方を医師へ依頼して下さい。

疾患によっては医師の指示に従い与薬することもあります。その際は「与薬に関する主治医意見書(医師記入)」と「与薬依頼書(保護者記入)」の提出が必要となります。(保育園のしおりより)

- ※ 園での投薬が必要な場合は職員へご相談ください。
- ※ 用紙は玄関ホールにあります。「与薬に関する主治医意見書」は受診前にお持ちください、必要時に主治医へ記入依頼をお願いします。
- ※ お薬は職員へ直接、手渡し下さい。

冬のかぜについて

冬に流行するかぜには、発熱、鼻水、喉などが主症状の“鼻と喉のかぜ”と、嘔吐や下痢が主症状の“お腹にくるかぜ”(感染性胃腸炎など)があります。冬場、特に注意すべきはインフルエンザです。時に重症化することがあり、急な発熱や悪寒、筋肉痛・関節痛を伴うようなら、インフルエンザの可能性があるので早めに医師にかかりましょう。

自宅では、部屋を保温・加湿し、脱水症状が出ないように、水分補給には十分注意しましょう。

薬の飲ませ方

シロップ

薄めずにそのまま飲ませます。乳児は必要な量をスポイトやスプーンで取り、口の中に入れましょう。

粉薬

- **水で溶く場合**
少量の水か、ぬるま湯で薬を溶かします。飲ませる時はスプーンやスポイト、おちょこなどを使いましょう。
- **直接口に入れる場合**
開いた状態の口の中に直接粉薬を入れます。
- **練る場合**
小さな器に粉薬を入れ、数滴の水をたらし、だんご状に練ります。練った薬は頬の内側あたりに塗ります。